

令和6年第13回
西条市教育委員会 11月定例会会議録

西条市教育委員会

1 開会及び閉会 10月29日(火) 午後3時00分
閉会 同 日 午後3時23分

2 出席及び欠席

出席者	教育長	伊藤隆志
	教育長職務代理者	福田亜弓
	委員	磯 恒子
	委員	鳳 慶洲
	委員	一色一成

3 会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
教育指導監	黒河幸彦
学校政策課指導主幹	吉岡健二
学校教育課長	村上彰彦
学校教育課指導主幹	莖田篤史
学校政策課長	渡部宏樹
教育総務課長	白石元
社会教育課長	黒瀬眞禎
人権擁護課長	寺川友朗
教育総務係長	田口剛洋

4 会議録署名委員

3番委員	鳳 慶洲
4番委員	一色 一成

5 議 案 議案第18号 令和6年度12月補正予算について

6 傍 聴 者 なし

7 議事の概要

教育長 ・ただ今から、令和6年第13回教育委員会11月定例会を開催する。

教育長 ・本日の会議録署名委員に鳳委員と一色委員を指名する。
・日程第3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。

事務局長 ・教育長の事業、実施19件、予定19件、文化祭、秋季運動会、自然の家、修学旅行、学習発表会開催実施・予定について報告

する。

教育長

・この報告について質問等ないか問う。

福田委員

・10月23日から2日間、教育委員研修に参加させていただき、3箇所視察した。まず、1箇所目はカブトガニ博物館で、カブトガニの生態を学んだ。地球の生命力を感じながら、子ども達がわくわくするような展示物がたくさんあった。屋外には恐竜公園・アスレチック広場が併設されており、一日中施設を楽しむことができる、想像をはるかに超える施設であった。

2箇所目は、笠岡市立竹喬美術館で、日本画家文化勲章を授賞した「小野竹喬」の作品が重点的に飾られていた。本当に居心地が良く、美術館に来るのが楽しみになるような工夫がされていた。当館は多大な経費がかかっているため、照明をLEDに修繕し、館内のギフトショップのショッピングバッグも昔のカレンダーを再利用するなど、経費節減のためにいろいろ工夫をされていた。

3箇所目は、小学校の跡地を利用した多文化共生の街づくりをしている、いくのパークを視察した。いくのパークは、「運営コストや財政負担について、どのように分担していくのか」、「どのように運営に係る費用を捻出していくのか」を考えながら経営努力しているかが感じとれた。地域住民との協働のなかで、施設を運営していくうえで、「どのように協力を求めているのか」、「どのように住民または公共が主体的に関わる仕組みを作るか」が非常に重要であると思った。

視察をとおして、それぞれの施設が各地域が持つ独自の文化や観光資源を活用し、地域の住民のニーズに併せた施設運営を行っていたと思う。西条市が取り入れていくうえで、大切なことをいろいろな観点から学んだ。

礒委員

・10月26日実施した研修の船について、367名参加と報告があったが、3年生のみの参加か問う。

串部事務局長

・3年生の児童及び保護者併せての人数である。

礒委員

・毎年、同程度の参加人数か問う。

吉岡指導主幹

・毎年このくらいの人数である。

礒委員

・毎年、同じコースか問う。

吉岡指導主幹 ・ほぼ同じコースである。乗船の人数制限までは乗船できるが、他の学年の希望も多いため学年を3年生に限定している。

議委員 ・教員も同行しているか問う。

吉岡指導主幹 ・小学生対象であるため、引率教員に同行してもらわなければ、児童がデッキ等を走り回ったりする。今回の研修では、児童は学習の一環であるため、プリントに記入しながら静かに勉強していた。

教育長 ・この他に質問等ないか問う。

(意見なし)

教育長 ・日程第4 議案に入る。
・議案第18号 「令和6年度12月補正予算について」を議案とする。

議案第18号 令和6年度12月補正予算については、今後、12月市議会に上程される予定の案件であり、市長による公表がされていないことから、審議を秘密会としたいと思うが、よろしいか。

(異議なしの声)

・秘密会について賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

・挙手全員により、ここからは、秘密会案件の審議に入る。

秘密会委員会

教育長 ・秘密会案件の審議を終了し、審議を再開する。
・日程第5 その他に入る。
全体を通して意見ないか問う。

(意見なし)

- ・令和6年第13回教育委員会11月定例会を閉会する。

了

会議録署名委員

3番委員

4番委員